

このごろの

直売 カフェ こころや

このコーナーでは、こころんが運営する職業訓練施設「直売 カフェ こころや」の最近の様子をお伝えします。

## こころや さくら祭り



さくらまつり。4月17日(土)は大雪。お客様は気持ち少なかったです。さくらは咲いていませんでしたが、雪桜にはなりました。この日、午前中は駐車場の雪かきをしました。星さんが、雪かきは大切なんだよと教えてくれました。駐車場の雪を掻いて車が入りやすいようにしました。作業の途中、大型トラックが通り過ぎると、道端の雪溜りを踏み越して再度われわれの上に雪を降らせました。午後は雪が止んだので、お客様も多くいらっしゃいました。

翌日の18日(日)、雪は止んだけれど、空気が冷たい。この日は、いずみざきさくらウォークの日でした。

会津から特定非営利活動法人和(なごみ)さんがいらっしゃって豆腐の試食をだしてくれました。和豆腐の出も好調でした。ウォーキングのあとにこころやへ寄ってくれたお客様もいて、はと麦茶ペットボトルを買ってくれました。運動のあとにはやはり麦茶ですよ。(tks)

### いずみざき桜ウォーク編

4月17日に予定されていた、桜ウォークがまさかの大雪のため18日に順延に…明日は晴れるかな？お客様来るかな？売れるかな？

実は、泉崎さくらウォークのフリマにこころやのブースを借りて「こころん工房」が初出店したんです！こころんでメンバーが日々こつこつと作りあためてきた作品たちが陽の目をあびる時がきました。

当日、天気は晴れ！昨日の雪がウソのように。まだ風も冷たいなか、足を止めてお店に来てくれたお客さま方、メンバー、スタッフ、協力して頂いたすべての人に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

これからも、こころやのフリマなど、不定期ですが販売していく予定です。機会があればそちらにも是非お立ち寄り下さい。(koji)



## 海源卵の温泉玉子

安心・安全な飼料で育てた矢部農場の卵「海源卵」。黄身の濃厚さやプリプリの白身で人気の卵で作った温泉玉子が登場です！

泉崎村さつき温泉水を利用して、とろ〜り美味しくできあがりました。ぜひお試しください。

1個：65円

6個入りパック：430円

10個入りパック：650円



つるんつるん

黄身は濃厚です

## 絶品！焼き餃子

こころやカフェのメニューに焼き餃子が仲間入り。パリパリした焼き加減が絶妙です。

1皿5ヶ入りで200円(持ち帰りも可)とお手ごろ価格。買物ついでにちよつとつまんでみてはいかがでしょうか。

ご家庭で焼きたてを楽しみたい方には、冷凍餃子(10ヶ入り380円)もごございます。

冷凍庫で保管していますので、ご希望の際はスタッフまでお問い合わせ下さい。



# こころんってこんなところ★ピアカンの巻

こころんでは毎月第一火曜日の午後、ピアカウンセリングを実施しています。毎月の予定の確認、レクレーションの企画をしたり、テーマを決めての討論をしています。5月は「どんなこころんにしたいか」をテーマに、グループ討議をしました。

「こころや2号店を開店」「手作り工房の商品を出張販売にいきたい」「工場を作って仕事をしたい」など仕事に関することから、「小説や音楽など作品をつくりたい」「ラジオやブログで情報を発信したい」などの自己表現に関することまで、語り始めるとアイデアは次々あふれてきます。

みんな共通していたのは、「カフェのようなくつろげる場所にしたい」「和気あいあいと集える場所に」と、こころんが自分たちの「居場所」であって欲しい、あり続けたいという思い。

今こころんに通っている人、これからこころんに出会う人、しばらくこころんに来れないでいる人、みんなにとって、やすらげる場所になっていけたらと思います。



## こころんお花見会

4月13日(火)、こころんでお花見に行きました。マイクロバスでは皆でお話し、現地に着き、カラーセラピーをしました。

私は画用紙に女の人の絵を描き、春なので着物を着せました。もともと絵を描くのが好きなので公園の自然に触れ、この日はとても暖かく、真っ青な空の下で絵が描けるのはなかなかない機会だったので、とても良い刺激になりました。

皆さんとお昼ご飯は、初めてではないのですが、きれいな空の下で食べる、スタッフ特製のお弁当はとても美味しく、いつも食べているお昼も毎日おいしくいただいています。この日のお弁当はまた違って格別でした。そのあとサッカーやバレーボールなど運動をして楽しんでみました。私はこんな時間を皆で過ごせた日を大切にしたいと思います。(YUI)



## てんご新聞

四国の徳島県祖谷山から「てんご新聞」という便りが毎月届きます。

この便りは祖谷に住む市岡日出夫さんが個人で発行している新聞です。毎月間違いなく届きますので、地域に子供の数が減ってきたことや、食べ物のこと、剣山や五領という山に初雪が降ったこと、春一番の花便りなど祖谷地方の様子が手に取るようにわかります。

過疎化と開発によるアンバランスな開発に悩み、日本でいちばん美しい村と言われる祖谷を守るため、バーチャル村「喝采祖谷村」を立ち上げ、地域興しに一生懸命取り組んでいます。その活動のひとつに「元気印の赤旗運動」があります。地域にお年寄りが多くなる一方で地域のつながりが少なくなり、一人暮らしやお年寄りだけで暮らしているご家庭に「今日はげんきだよ」という印に赤い旗を門の前にたてて、地域の人にお知らせするものです。

この運動は他の高齢化に悩む地域にも波及し、NHKテレビで紹介されました。

「一人の行動が地域を変える」そうした社会貢献活動が今注目されています。(熊)